## Face\_Recognition

・USBカメラの映像から、CNNの推論で顔認識を行うプログラム。

(アップロードしたソースには、顔抽出用のカスケードファイル(xml)、データセットのpickleファイル(.pickle)、CNNのモデルファイル(.json)及び学習済みのパラメータファイル(.h5)が無いため、プログラムは動かせません。

- ・Pythonで作成
- ・プログラムの概要は以下のとおり
- 1 データセット作成スクリプト

以下の個別のスクリプトを使用してデータセットを作成できる。scrape.pyとcrop\_face.pyで顔画像を集めたのち、手動で画像分類を行い、aug.pyで枚数を増やしてからmake\_dataset.pyでデータセットを作成する。

- ・scrape.py ヤフー画像検索から、指定した検索ワードで画像をスクレイピング
- ・crop\_face.py 画像から顔部分のみを抽出した画像を出力
- \* aug.py画像を45度ずつ8回転させ、8個の画像を出力
- ・make\_dataset.py
  フォルダ内の画像ファイルをnumpyオブジェクトに変換し、pickleファイルに保存
- 2 CNN学習スクリプト
  - ・alexnet.py
    Alexnetで学習を行い、学習したモデルを出力
- 3 メインスクリプト (main.py)
  - ・学習済みのCNNモデルをロード
  - ・USBカメラからフレーム画像を取得
  - ・フレーム画像から顔部分を抽出
  - ・抽出した顔画像をCNNで推論